

# ティーンズ通信 未来につながる9教科

NO.43 2017年5月発行  
川口市立図書館発行

## —きゅぽらん学園中間テスト—

中間テスト、おつかれさまでした！ほっと一息、というところでしょうか、こちらでも9教科の中間テストを行います！楽しいテストなのでぜひチャレンジしてみてくださいね。

### 平成29年度 中間テスト 第1日目

#### 1時間目 論理と感情の国語

『調べてみよう、書いてみよう』  
最相葉月／著 講談社 Y 375

ノンフィクション作品(事実に基づき書かれた作品)の書き方が分かり易く解説された本。大事なことは、自分が人に伝えたいことや、記録をしておきたい「テーマ」を見つけること。学校で、読書感想文・自由研究など、文章を書く宿題で苦勞をした時に読んでみよう。

『ポケット詩集』  
田中和雄／編 童話屋 Y 911

若者よ、詩を読もう。詩は物語、人生…なんて、堅苦しく考えることはありません。好きだなんて思える詩が一つ見つかったら、それでOK！日本の代表的な詩がギュッとつまった小さな詩集…スマホの代わりにポケットに突っこんで、出かけてみてはいかが？

#### 2時間目 苦悩の先にある美術

『絵描き』  
いせひでこ／作 理論社 Y 726

絵描きの青年が旅をしている。自然をスケッチし、時にはただじっと見つめる。描いて描いて描いて、悩んで、それでもキャンバスに向かうしかない…。絵を描くことの楽しさと苦しさ、そしてその先にある喜びを描く美しい絵本。

#### 3時間目 イメージする英語

『えいごのもと』 関谷英里子／著  
Noritake／イラスト NHK出版 Y 834

“DRIVE”の意味は？「運転する」そう、正解。でもテストで「運転する」って書いたら、×がつくことも！？他にも意味があるんです。英語に必要なのは、暗記じゃなくて、イメージ。ちなみにDRIVEのイメージは「背中をぐっと押す」。理由を知りたければ…読んでみて！

#### 4時間目 世界をかけまわる理科

『プラントハンター 命を懸けて花を追う』  
西畠清順／著 徳間書店 Y 470

花を求めて世界中をかけまわる！プラントハンターとは、珍しい植物を求めて世界中を冒険し、花の苗や種を持ち帰る人のこと。花のためならジャングルにも真冬の富士山にも挑んでいきます。何気なく見かける木や店先に並ぶ花には、熱い情熱がたっぷり込められています。

#### 5時間目 工房からはじまる音楽

『パリ左岸のピアノ工房』  
T.E.カーハート／著 村松潔／訳  
新潮社 763.2

パリに住む「私」はふとしたことで謎めいたピアノ修理工房を訪れる。そこには世界中から中古のピアノが集まってくるのだ。若き職人と知り合うなかで、私の胸にかつて持っていたピアノと音楽への想いが甦る…。あなたも音楽室にあるピアノ、こっそり弾いてみたくなるかも。

# 平成 29 年度 中間テスト 第2日目

## 1 時間目 社会を変える社会

『池上彰のみんなで考えよう 18 歳からの選挙 1』  
池上彰／監修 文溪堂 Y 314

「選挙って何？OKB？」  
「政治って大人の話でしょ。」そう思っている人におすすすめ。政治・選挙についてTVでおなじみの池上彰がわかりやすく解説してくれています。もうすぐ選挙権を手にするみなさん。自分たちの国・地域の未来は、みなさんの「1票」にかかっています。

『駅鈴(はゆまのすず)』 久保田香里／作  
坂本ヒメミ／画 くもん出版 Y 913

舞台は奈良時代。少女・小里は、馬に乗って使者の先導をしたり、馬の世話をし、父のような駅子(うまのこ)になることに憧れていた。女性には難しいと思われていたが、小里は困難にもめげず、夢に向かっていく。実在の人物や事件も描かれ、歴史、地理好きにおすすすめの古代romanあふれる作品。

## 2 時間目 お腹がすく技術家庭

『3年7組食物調理科』  
須藤靖貴／著 講談社 Y 913

食物調理科(シヨクチヨウ)を舞台に、料理に青春をかけた高校生・米崎恵志(ヨネザキケイシ)が、同級生と協力しながら様々な課題に挑む。今まで取り上げられることが少なかった、調理が中心の青春小説。(注)食材や料理の描写が細かく魅力的で、空腹時には読めません。

## 3 時間目 心でする体育

『誰でもできる  
最新スポーツメンタルトレーニング』  
笠原彰／著 学研パブリッシング ZJ 780.7

生活していく中で様々な勝負の場面にぶつかります。スポーツ・テスト・受験…。そんなときに結果に影響を及ぼすのがメンタルです。使い古された『根性論』ではなくメンタル強化について科学的に書かれている1冊。「ここぞ!」という勝負の準備を始める前に読んでみては。

## 4 時間目 人生と共にある数学

『お任せ!数学屋さん』  
向井湘吾／著 ポプラ社 Y 913

転校生・神之内宙は、クラスメイトの前で「将来の夢は数学で世界を救うこと」と語った。クラスで浮いた存在になった宙は、隣の席の遥と一緒に、教室で「数学屋」を開くことにした。部活・恋愛など学校生活のあらゆる悩みを数学で解決!ちょっと変わった数学青春小説。

『数に強くなろう』ピーター・フランクル／著  
岩波書店 Y 410

クラスに同じ誕生日の人がいたら運命でしょうか。運命を期待している人には申し訳ないのですが、そこまで確率は低くないようです。世の中にあふれる数学を、大道芸人でもある数学者が楽しく解説してくれています。数学が苦手な人にもおすすすめの1冊です。

### 編集後記

テストで忙しい学校生活の中でも、時には寄り道をして好きな教科の本とかを読んでください。後々活きると思います。植物に水をあげるイメージです。(担当 I)  
苦手なものも努力次第で得意なものに変えられます。学生のときのよう吸収しやすい時期がチャンスです。大人になると、…そうそう変えられません。(担当 Y)  
学校で習うことはすべて、人生を豊かにすることにつながっています。「テストでいい点を取る」ということから離れると、違うものが見えてくるかも。(担当 O)